

第5回

Clinical Seminar of Respirology

～臨床スキルを磨こう! あなたが主治医ならどうする?～



群馬大学
GUNMA UNIVERSITY



Keio University



TMDU

日時 令和5年8月19日(土) 14:00～17:00
開催形式 オンライン配信(Zoom)

学生・研修医・内科専攻医向け
お申込みはQRコードから 無料 先着200名



- 14:00-「急性呼吸不全で人工呼吸管理となったびまん性肺疾患の一例」
自治医科大学 呼吸器内科
症例提示 飯島 彰長 先生 /ミニレクチャー 山内 浩義 先生
- 14:45-「血痰を主訴に来院し、胸部CTで肺野に異常所見を認めなかった
NTM症の一例」
慶応義塾大学 呼吸器内科
症例提示 加治 正憲 先生 /ミニレクチャー 鎌田 浩史 先生
- 15:30-「呼吸不全をきたした妊娠35週の妊婦」
群馬大学 呼吸器アレルギー内科
症例提示・ミニレクチャー 矢富 正清 先生
- 16:20- 特別講演「症例から考える肺がん診療」
座長:東京医科歯科大学 呼吸器内科 宮崎 泰成 先生
演者:虎の門病院 呼吸器内科 医長 三ツ村 隆弘 先生

主催 東京医科歯科大学呼吸器内科/自治医科大学呼吸器内科
慶応義塾大学呼吸器内科/群馬大学呼吸器アレルギー内科
共催 一般社団法人日本呼吸器学会 関東支部会
世話人 東京医科歯科大学 呼吸器内科 宮崎泰成
事務局:東京医科歯科大学呼吸器内科(代表:白井 剛)

Clinical Seminar of Respiriology

CSRとは？

呼吸器内科をめざす**研修医、レジデント**や**呼吸器内科の若手の先生を対象**とした研究会です。今回から、“呼吸器疾患の臨床スキルを磨こう！”をテーマにより教育的な内容になるよう工夫しました。

実際の症例を検討しながら、病態把握や治療方針決定の際のポイントをレクチャーします。

担当医になったつもりで、自分だったらどうするか、診断や治療のアプローチを考えてみてください！

～第4回 CSRの内容～



専攻医

- ① 専攻医の先生による症例発表(10分)



- ② レジデント・研修医の先生によるディスカッション(10分)
・症例の臨床的課題について自身の考えを発表していただきます



レジデント・研修医



講師

- ③ エキスパート(講師)が課題解決のための呼吸器臨床のポイントをレクチャー(20分)



Zoomのチャット機能を使ってみなさまのコメントを随時受け付けます
奮ってご参加ください！